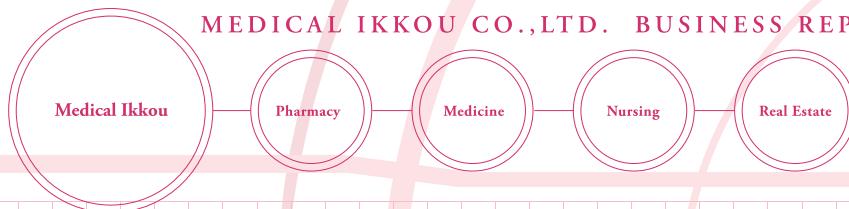


第25期事業報告書

2009年3月1日 ▶ 2010年2月28日

株式会社メディカル一光

MEDICAL IKKOU CO.,LTD. BUSINESS REPORT



01

基本方針

BASIC PRINCIPLES

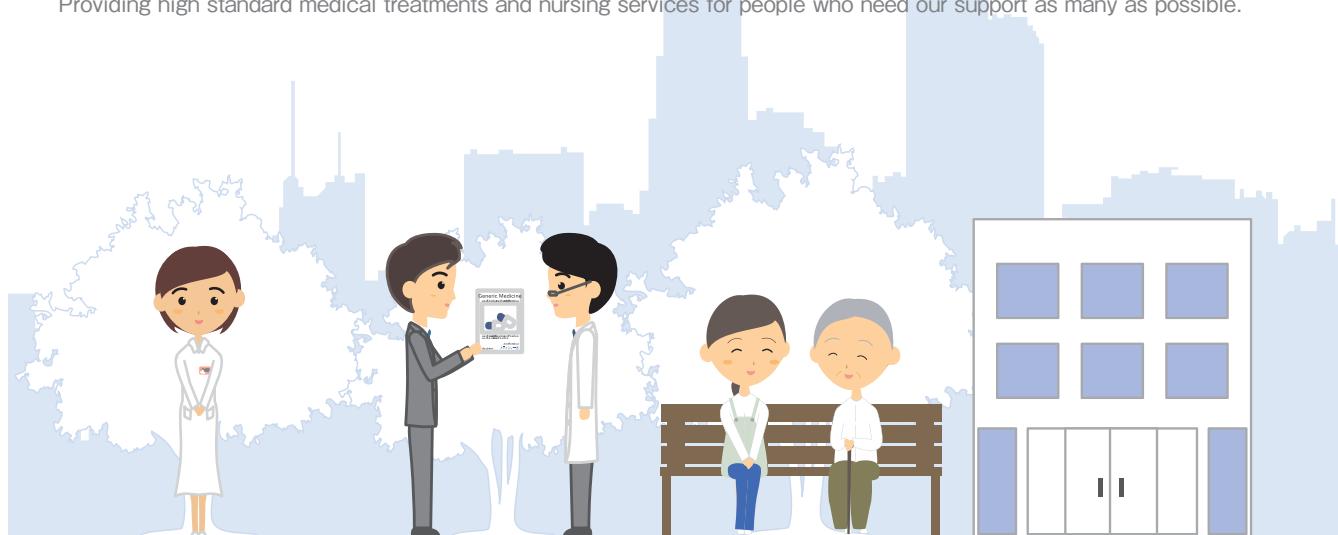
メディカルー光グループは、

「良質の医療・介護サービスをより多くの人に提供する」

という理念の下、さらなる企業価値の向上に取り組んでまいります。

Medical Ikkou Group makes best efforts to maximize our firm value, based on our company's philosophy,

“Providing high standard medical treatments and nursing services for people who need our support as many as possible.”



調剤薬局事業

Pharmacy



医薬品卸事業

Medicine



ヘルスケア事業

Nursing



不動産事業

Real Estate





代表取締役社長
南野 利久

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第25期(平成21年3月1日～平成22年2月28日)の営業概況等をご報告させていただきます。

当連結会計期間におけるわが国の経済は、世界的な金融・経済危機による消費環境の悪化から景気の低迷が続きましたが、年度後半にはアジア圏への輸出回復や経済対策等の効果により、一部で景気回復の兆しが見られるようになりました。

このような経営環境の中、当社はコア事業である調剤薬局事業を始め、全ての事業部門において業績が堅調であったことにより、売上高17,184百万円(前期比6.9%増)、経常利益893百万円(前期比32.9%増)、当期純利益457百万円(前期比38.9%増)と、7期連続で増収増益を達成することができました。

当社が展開する医療・介護分野は、さらなる需要が期待できる産業として注目されております。調剤薬局事業におきましては、安全性を最優先した店舗運営を継続するとともに、店舗網の拡大を図ってまいります。医薬品卸事業におきましては、ジェネリック医薬品の市場拡大に合わせた戦略的な販売活動を推進してまいります。ヘルスケア事業におきましては、高齢者の多様な居住ニーズに対応した有料老人ホームの展開を図ってまいります。

当社は、さらなる成長に向けて、業績向上と安定的な収益体制の構築に取り組んでまいります。株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

業績推移

(単位：千円)

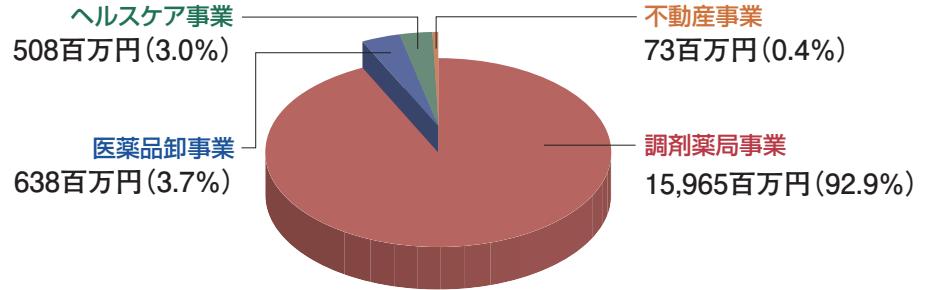
	平成18年2月期	平成19年2月期	平成20年2月期	平成21年2月期	平成22年2月期
売上高	10,557,650	12,362,406	14,662,551	16,068,897	17,184,767
経常利益	366,774	395,692	639,716	672,013	893,374

当社は調剤薬局事業、医薬品卸事業、ヘルスケア事業、不動産事業を推進しています。
医療と介護のシナジーを追求した事業体制の構築に向けて、さらなる事業規模の拡大を図ってまいります。



セグメント別業績

■ セグメント別売上高



■ セグメント別前期比較 (売上高・営業利益率)

売上高 ● 営業利益率





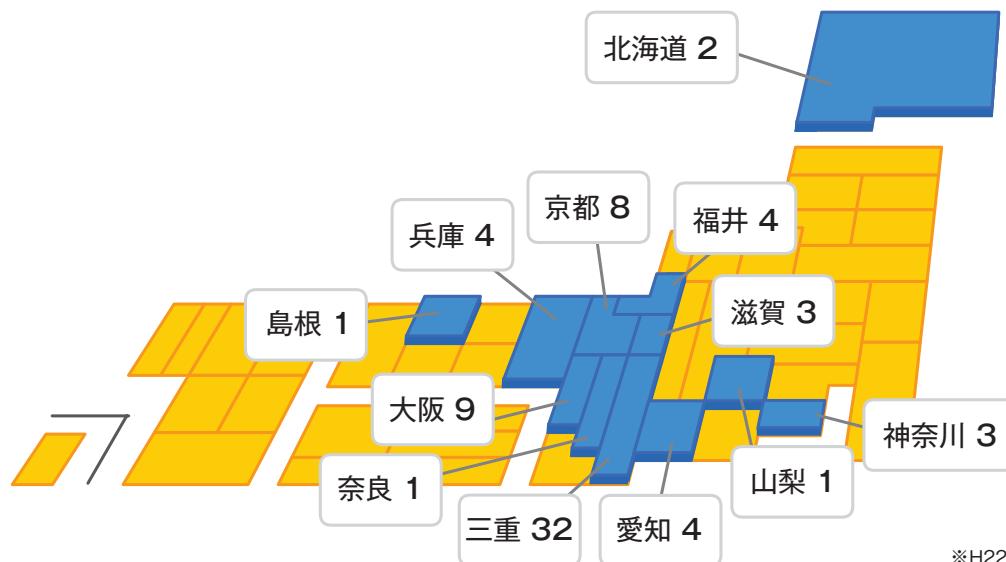
調剤薬局事業

Pharmacy

当期は、フラワー薬局下鳥羽店とフラワー薬局亀山店の2店舗を開局し、1店舗を閉局しましたので、グループ全体の店舗数は72店舗となりました。調剤薬局業界におきましては、医薬分業率が60%に近づき、市場は成熟化するとともにその伸び率は緩やかなものとなってきております。そうした中、既存店の業績が堅調であったことから、売上高は15,965百万円(前期比6.4%増)となりました。

単位：百万円・店

	H20年2月期	H21年2月期	H22年2月期
売上高	13,687	15,008	15,965
出店数	3	2	2
退店数	1	0	1
期末店舗数	69	71	72



※H22年2月末時点

新規開局店舗



① フラワー薬局下鳥羽店
(京都府京都市/平成21年10月1日開局)



② フラワー薬局亀山店
(三重県亀山市/平成22年2月1日開局)



医薬品卸事業
Medicine

医薬品卸事業におきましては、厚生労働省が使用促進を図るジェネリック医薬品の販売強化に取り組んだことにより、当期の売上高は前期比14.2%増の837百万円(内部売上を含む)となりました。今後ともシナジーを追求することにより、グループ間の収益を高めてまいります。



ヘルスケア事業
Nursing

わが国は平成19年から超高齢社会に入り、今後20年間はさらなる高齢化が予測されています。ヘルスケア事業におきましては、今後3年間で介護付有料老人ホーム10施設の開設を計画しており、今期につきましては島根県および三重県で3施設のオープンを予定しております。当期の売上高は稼動しております施設の業績が堅調であったことから508百万円(前期比23.5%増)となりました。

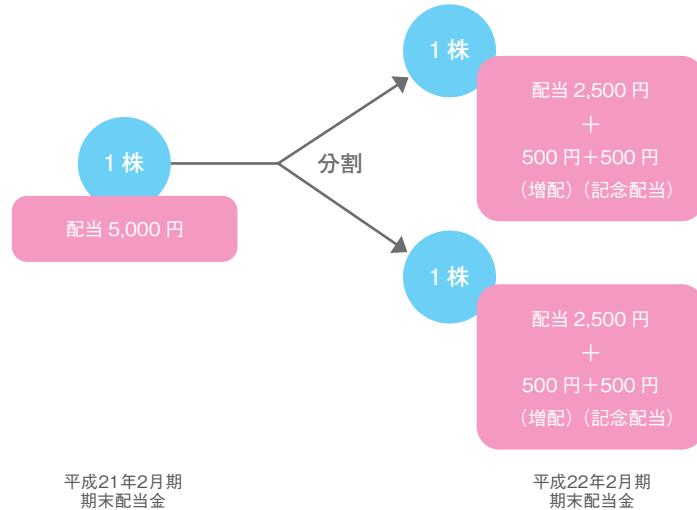
島根県出雲市
平成22年8月開設予定
定員48名(全室個室)三重県いなべ市
平成22年12月開設予定
定員50名(全室個室)三重県伊賀市
平成23年2月開設予定
定員50名(全室個室)

TOPICS 1

株式分割

平成21年11月30日を基準日として株主の所有株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を実施しました。

(効力発生日 平成21年12月1日)



TOPICS 2

設立25周年記念配当

当期の業績ならびに設立25周年を迎えたことを踏まえ、株主の皆様のご支援にお応えするため、1株当たりの期末配当金を普通配当3,000円(500円増配)に記念配当500円を加え、3,500円といたしました。

(分割前の株式においては、1株当たりの配当金が2,000円増額することとなります)

TOPICS 3

業務・資本提携

平成22年2月15日クオール株式会社と業務・資本提携契約を締結しました。

平成22年2月17日株式会社メディパルホールディングスと業務・資本提携契約を締結しました。

TOPICS 4

社会貢献活動

当社は、事業に深く関わる医療を通じた社会貢献活動を推進しています。

8月 三重大学医学部附属病院小児科が行う「血液腫瘍外来サマーキャンプ2009～おひさまキャンプ～」の活動を後援しました。



12月 平成20年11月にピアノを寄贈させていただいたタイ王国の国立病院「ナコンパトナム県がんセンター」において、平成21年12月に贈呈式を行いました。



当連結会計年度は、コア事業である調剤薬局事業の売上増加が図れたことや医薬品卸事業、ヘルスケア事業、不動産事業の業績が堅調に推移したことから、グループ全体で売上高17,184百万円(前期比6.9%増)、営業利益975百万円(前期比30.1%増)、経常利益893百万円(前期比32.9%増)、当期純利益457百万円(前期比38.9%増)と、増収増益となりました。

調剤薬局事業は、新たに2店舗を出店したことに加え、既存店の業績が順調であったことにより、売上高15,965百万円(前期比6.4%増)、営業利益1,230百万円(前期比17.9%増)となりました。

医薬品卸事業は、ジェネリック医薬品の使用促進が進められる中で、販路拡大を図った結果、売上高638百万円(前期比10.9%増 内部売上高を含む場合は、売上高837百万円 前期比14.2%増)、営業利益44百万円(前期比65.7%増)となりました。

ヘルスケア事業は、平成20年12月に運営を開始したハーモニーハウス津(三重県津市)を含む3施設の稼働が堅調だったため、売上高508百万円(前期比23.5%増)、営業利益73百万円(前期比75.7%増)となりました。

不動産事業は、計画どおり進んだことから、売上高73百万円(前期比1.1%減)、営業利益37百万円(前期比15.6%増)となりました。

セグメント別売上高

(単位:百万円)

部門	H22年2月期	前期比増減率
調剤薬局事業	15,965	6.4%
医薬品卸事業	638	10.9%
ヘルスケア事業	508	23.5%
不動産事業	73	△ 1.1%
合計	17,184	6.9%

セグメント別営業利益

(単位:百万円)

部門	H22年2月期	前期比増減率
調剤薬局事業	1,230	17.9%
医薬品卸事業	44	65.7%
ヘルスケア事業	73	75.7%
不動産事業	37	15.6%
消去又は全社	△ 410	—
合計	975	30.1%

(注) 各セグメントの営業利益は、共通経費を除く

● 月別売上実績(連結)

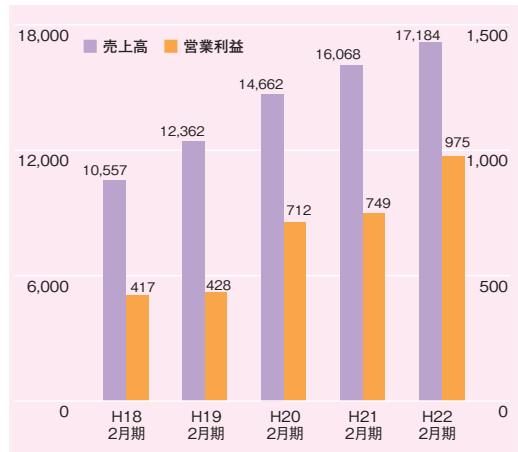
(単位:百万円)

	3	4	5	第1四半期計	6	7	8	第2四半期計	9	10	11	第3四半期計	12	1	2	通期計
第24期	1,345	1,360	1,311	4,017 (130)	1,271	1,368	1,279	7,937 (258)	1,307	1,413	1,269	11,927 (449)	1,481	1,353	1,305	16,068 (672)
第25期	1,461	1,466	1,350	4,278 (223)	1,392	1,457	1,399	8,528 (413)	1,387	1,514	1,421	12,851 (637)	1,545	1,406	1,381	17,184 (893)

(注) 各四半期計の下端()内は経常利益

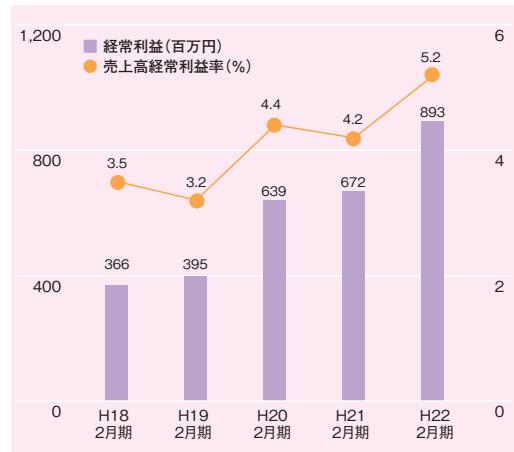
売上高・営業利益

(単位：百万円)



経常利益・売上高経常利益率

(単位：百万円・%)



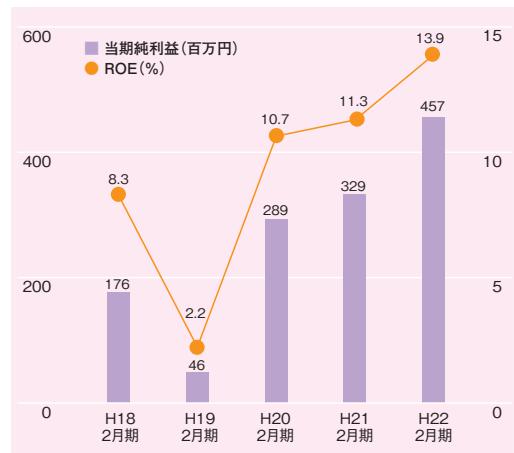
純資産・純資産比率

(単位：百万円・%)



当期純利益・ROE(株主資本利益率)

(単位：百万円・%)



※ H18.2月期は単体ベースで表示されています。

連結財務諸表

FINANCIAL STATEMENTS

連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科目	第25期(当期) 平成22年2月28日現在	第24期(前期) 平成21年2月28日現在
資産の部		
流動資産	4,540	3,946
現金及び預金	1,898	1,435
売掛金	1,813	1,715
商品	700	676
その他	129	120
貸倒引当金	△ 1	△ 1
固定資産	6,321	6,100
有形固定資産	4,284	4,072
建物及び構築物	2,415	2,248
土地	1,726	1,698
その他	142	125
無形固定資産	1,075	1,069
投資その他の資産	961	958
資産合計	10,862	10,047
負債の部		
流動負債	4,255	3,912
買掛金	2,224	2,123
短期借入金	30	30
1年内返済予定長期借入金	1,412	1,324
その他	588	434
固定負債	3,299	3,227
長期借入金	2,926	2,876
その他	373	351
負債合計	7,554	7,139
純資産の部		
株主資本	3,288	2,904
資本金	917	917
資本剰余金	837	837
利益剰余金	1,713	1,303
自己株式	△ 179	△ 153
評価・換算差額等	19	2
その他有価証券評価差額金	19	2
純資産合計	3,307	2,907
負債・純資産合計	10,862	10,047

流動資産

- 流動資産の主な増加要因は、現金及び預金の増加463百万円によるものです。
- 売掛金の増加要因は、売上の増加によるものです。

固定資産

- 固定資産の主な増加要因は、建物及び構築物の増加によるものです。
- 建物及び構築物の増加は、新たに株式取得により子会社となった有限会社カナエの増加分257百万円(介護施設等)を含んでいます。

負債合計

- 負債合計の主な増加要因は、買掛金の増加101百万円と未払法人税等の増加108百万円、借入金の増加137百万円によるものです。
- 借入金の増加は、新たに株式取得した子会社分283百万円を含んでいます。

純資産合計

- 純資産合計の主な増加要因は、利益剰余金の増加409百万円と当期に取得した自己株式30百万円等によるものです。

連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	第25期(当期)	第24期(前期)
	平成21年3月1日から 平成22年2月28日まで	平成20年3月1日から 平成21年2月28日まで
売上高	17,184	16,068
売上原価	15,314	14,430
売上総利益	1,870	1,638
販売費及び一般管理費	894	888
営業利益	975	749
営業外収益	10	13
営業外費用	93	91
経常利益	893	672
特別利益	0	3
特別損失	27	26
税金等調整前当期純利益	866	649
法人税、住民税及び事業税	433	335
法人税等調整額	△24	△15
当期純利益	457	329

- 売上高の増加は、調剤薬局事業において新規店舗に加え、既存店が堅調に推移した結果、前期比957百万円増加となったことが主な要因です。
- 営業利益の増加は、調剤薬局事業の売上が伸びたことと各事業の経費抑制効果によるものです。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	第25期(当期)	第24期(前期)
	平成21年3月1日から 平成22年2月28日まで	平成20年3月1日から 平成21年2月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	901	588
投資活動によるキャッシュ・フロー	△214	△422
財務活動によるキャッシュ・フロー	△223	△606
現金及び現金同等物の増減額	462	△440
現金及び現金同等物の期首残高	1,428	1,868
現金及び現金同等物の期末残高	1,891	1,428

- 営業活動により得られた資金は901百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益866百万円と法人税等の支払額326百万円の他に売上債権の増加97百万円、仕入債務の増加100百万円、減価償却費・のれん償却費300百万円によるものです。
- 投資活動により使用した資金は214百万円となりました。これは主に薬局店舗とヘルスケア事業への投資のため、有形固定資産の取得による支出168百万円によるものです。
- 財務活動により支出した資金は223百万円となりました。これは主に長期借入金による収入1,350百万円、返済1,499百万円によるものです。

連結株主資本等変動計算書

(平成21年3月1日から平成22年2月28日まで)

(単位:百万円)

科目	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
前期末残高	917	837	1,303	△153	2,904	2	2	2,907
当期変動額								
剰余金の配当			△48		△48			△48
当期純利益			457		457			457
持分法の適用範囲の変動			0		0			0
自己株式の取得				△30	△30			△30
自己株式の処分				5	5			5
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						16	16	16
当期変動額合計	—	—	409	△25	383	16	16	399
当期末残高	917	837	1,713	△179	3,288	19	19	3,307

貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	第25期(当期) 平成22年2月28日現在	第24期(前期) 平成21年2月28日現在
資産の部		
流動資産	3,309	2,877
現金及び預金	1,182	930
売掛金	1,384	1,287
商品	606	574
その他	138	86
貸倒引当金	△ 1	△ 1
固定資産	5,213	5,234
有形固定資産	2,766	2,726
建物及び構築物	1,278	1,303
土地	1,380	1,332
その他	108	89
無形固定資産	58	51
投資その他の資産	2,388	2,457
資産合計	8,523	8,112
負債の部		
流動負債	3,075	3,116
買掛金	1,766	1,712
短期借入金	30	30
1年内返済予定長期借入金	859	1,091
その他	419	282
固定負債	2,265	2,169
長期借入金	1,987	1,910
その他	278	258
負債合計	5,340	5,285
純資産の部		
株主資本	3,167	2,823
資本金	917	917
資本剰余金	837	837
利益剰余金	1,592	1,222
自己株式	△ 179	△ 153
評価・換算差額等	15	3
その他有価証券評価差額金	15	3
純資産合計	3,182	2,826
負債・純資産合計	8,523	8,112

損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	第25期(当期) 平成21年3月1日から 平成22年2月28日まで	第24期(前期) 平成20年3月1日から 平成21年2月28日まで
売上高	13,705	12,705
売上原価	12,477	11,659
売上総利益	1,227	1,046
販売費及び一般管理費	593	610
営業利益	633	435
営業外収益	125	118
営業外費用	62	70
経常利益	696	484
特別利益	0	3
特別損失	14	24
税引前当期純利益	683	463
法人税、住民税及び事業税	288	188
法人税等調整額	△ 23	△ 10
当期純利益	418	285

会社概要 (平成22年2月28日現在)

商号	株式会社メディカルー光
設立	昭和60年4月17日
本社所在地	三重県津市藤方501番地の62 059 (226) 1193 (代表)
資本金	9億1,700万円
従業員数	636名 (グループ総数)
事業内容	調剤薬局事業 / 医薬品卸事業 / ヘルスケア事業 / 不動産事業

役員 (平成22年2月28日現在)

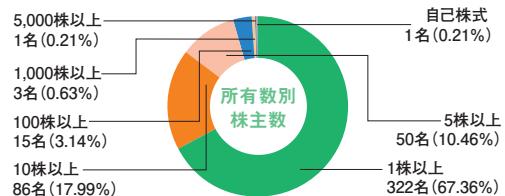
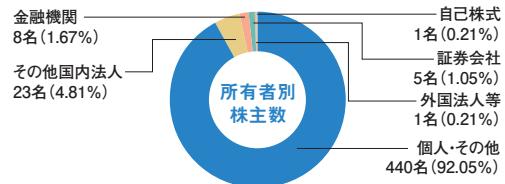
代表取締役社長	南野利久
代表取締役副社長	西井文平
代表取締役専務	黒田一善
取締役	大西登志和
取締役	櫻井利治
取締役	廣枝了三
取締役	安達佳之
取締役	澤宏紀 (社外)
取締役	滝口広子 (社外)
常勤監査役	柴高旦
監査役	船江一彦 (社外)
監査役	江口博明 (社外)
監査役	酒谷宜幸 (社外)

株式の状況 (平成22年2月28日現在)

1. 発行可能株式総数	60,000株
2. 発行済株式の総数	20,350株
3. 株主数	478名

大株主 (平成22年2月28日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
イオン株式会社	5,100	25.06
株式会社南野	1,942	9.54
南野利久	1,812	8.90
ハウス食品株式会社	1,800	8.84
株式会社メディカルー光 (自己株式)	1,102	5.41
メディカルー光従業員持株会	981	4.82
個人株主	800	3.93
沢井製薬株式会社	700	3.43
NORTHERN TRUST CO AVFC RE NORTHERN TRUST GUERNSEY NON TREATY CLIENTS	638	3.13
株式会社山陰合同銀行	500	2.45



株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日
定時株主総会	5月
基準日	2月末日 (その他必要があるときは予め公告いたします)
期末配当金受領株主確定日	2月末日
第2四半期配当金受領株主確定日	8月31日
株主名簿管理人	株式会社だいこう証券ビジネス
同事務取扱場所	〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部 (お問合せ先) ☎ 0120-255-100 http://www.daiko-sb.co.jp/
公告の方法	電子公告 (http://www.m-ikkou.co.jp/) ただし、電子公告を行うことができない場合、 その他やむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載します。
証券コード	3353

ホームページのご紹介

IRアンケート

皆様からのご意見を参考に、さらに役立つIR情報を発信していくためアンケートを実施しています。

IRメール配信サービス

IR情報をメールでお知らせするサービスです。
(登録無料)

トップページ



IRアンケート



IRメール配信サービス

